



第9号  
 発行 JA新潟厚生連  
 新潟医療センター  
 発行責任者 田中憲一

清々しい春風と共に、沢山の新しい職員が当院に着任致しました。その中には、初めて社会に出る一年生も含まれています。おそろしく見るもの聞くものすべてが新鮮に感じることでしょう。約ひと月が経過して、そろそろ「慣れた?」と聞いてみたいくなりました。

B2病棟に配属された関根志帆さんのお話とお母さんからのメッセージをご紹介します。

母のような  
看護師を目指し



四月からB2病棟に配属になりました。関根志帆と申します。出

身地は新潟県長岡市(旧栃尾市)です。私が看護師になりたいと思っただけは、私には幼くして交通事故で亡くなった兄があり、兄のぶんまで生きて一人でも

★頑張れ新社会人!



先輩看護師から指導を受けている左・関根志帆さんです!

多くの人の命を助けたいと思ったからです。また、私は看護師をしている母の影響を受けました。患者さんのためにいつも一生懸命で、たくさん患者さんに信頼され、看護師という職業に誇りを持って働いている母のような看護師に私もなりたいたいと思ったのが何より大きな理由です。

人の命を預かる責任

看護師としてのスタートラインに立った今、実際の医療の現場で働けることの喜びを感じています。それと同時に、学生の頃とは違った人の命を預かるという責任感や、社会人として働くことの大変さを日々痛感しています。習得すべき技術や覚えること、学べべき疾患は数多くあり、大変だと思ふこともありすが、それが全て患者さんやご家族の笑顔、命を救うことにつながっていると考えると、頑張ることが出来ます。

一歩一歩の成長

私はまだまだ未熟で、慣れないことばかりですが、B2病棟の頼もしい先輩方や病院スタッフのみなさん、そして患者さんからたくさんのお話を教わりながら、一歩一歩成長していけるように一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

B2病棟 関根 志帆

お母様からの  
メッセージ



四月から、娘が看護師としてお世話になっていきます。新潟医療センターは私が働く長岡中央総合病院の系列病院ですから、一緒に仕事をさせて頂いた方が何人かスタッフの中にいらつしやると思いますが、困った時は助けて頂けると心強く思います。

娘が小さい頃、私が夜勤に出かけようとするときとギョッと私の腕を抱きしめ、淋しさを表現していたものです。成長するにつれ、看護師という職業を理解し自分の職業として選択して行きました。決して楽な仕事ではありませんが、責任がある分、やりがいのある仕事だと思ひます。常に患者さんの立場に立って気持ちに寄り添い、優しい、頼れる看護師になってほしいです。知識・技術の向上に努め自分の目標に向かって頑張ってください。



母・関根 利子

新採用になった皆さん、  
若いパワーに期待します!

新しく採用された職員は夢と希望に満ち溢れ、とても初々しい笑顔と緊張の面持ちです。今後の新潟医療センターを支える若い力に期待度100%です。



(裏面もご覧ください)

# 新任医師紹介

この春より、着任された  
医師をご紹介します。



**緩和ケア部長  
桜井金三**

緩和ケア内科桜井です。緩和ケアは、がんを抱えたすべての患者さん・ご家族を支援するケアです。いつでもご相談ください



**消化器内科  
早川雅人**

患者さんの立場にたち、丁寧な診療を心がけたいと思いますので、宜しくお願い致します。



**糖尿病内科  
阿部孝洋**

糖尿病や甲状腺などの病気を担当します。皆さんの健康寿命の延長に貢献できるよう頑張ります。



**皮膚科部長  
松山麻子**

地域の皆様が安心して受診いただけるよう努めたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



研修医 佐藤順紀

埼玉からやってまいりました研修医一年目の佐藤順紀です。新潟にはまだ不慣れですが、周りの先輩方に支えられながら日々過ごしております。まだまだ未熟ではありますが、皆様の心と身体が健康になる手助けができるよう、尽力させていただきます。

## Part2 がんばれ新社会人

新潟医療センターで学ぶ研修医の方々



研修医 佐藤敦

研修医、社会人一年生として慌ただしい毎日ですが、学ぶことが多く充実しています。一人ひとりの患者さんに向き合う姿勢を大切にしたいです。不安な気持ちもありますが、まずは新人としてできることを一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



**産婦人科  
菅蒲川 紀久子**

生涯、女性が社会や家庭のなかで生き生きと過ごすことができるようサポートしていきたいと思っています。



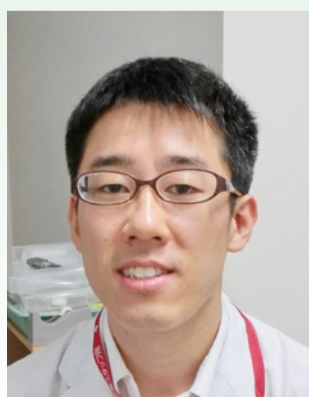
**循環器内科  
眞田明子**

心臓と体を守るように、頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



研修医 谷 大輔

四月から臨床研修医として勤務しております、谷大輔です。私の将来の夢は、郷里の新潟の人々のため、医師として働くことです。これから、新潟医療センターでの研修を通じ、地域医療に全力で臨ませていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



研修医 廣瀬 聡

四月から当院の研修医になった廣瀬聡です。私は東京大学・東京大学大学院を卒業後、脳の研究者としてきましたが、この度臨床医師への転向を決意し、地元新潟県の当院での臨床研修を始めました。神経内科医を目指し、二年間、患者様のために頑張っていきたいです。